

うらほろ 社協だより

第153号

平成25年1月

〈発行〉

社会福祉法人

浦幌町社会福祉協議会

地域のふれあいを応援致します



ボランティア（吉野ラポール婦人会）の協力による下浦幌地区給食サービス

思いやりと支えあいに満ちた地域づくりに新たな決意

謹んで新春のお慶びを申し上げます

事務局長	監事	理事	副会長	会長
他職員一同	安松田哲雄	酒井孝清	門馬孝敬	経堂岩夫
				三浦直春
				野々村史壽
				齋藤弘史
				松川則子
				鳴海孝次
				山田道夫
				岸田睦
				崎田忠道
				松原賀子
				荒木英夫
				村瀬政昭

浦幌町
社会福祉協議会

—— この社協だよりは、共同募金（配分金）の一部が使われております ——

住み慣れた地域で安心して生活を

浦幌町社会福祉協議会

会長 村瀬 政昭



新年明けましておめでとうございます。
町民（会員）の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
平素より当協議会の事業推進に対し、深いご理解とご支援を賜り衷心より深く感謝申し上げます。

特に、ロンドンオリンピックでは、日本のメダル数は過去最多の三十八個となり、女子卓球をはじめ初のメダルを獲得した競技が目立ち日本国民に多くの感動を与えてくれました。

また、山中伸弥京大教授がiPS細胞作製技術を用いた創薬・新しい治療法の開発、病気の原因の解明や再生医療への実用化の研究が認められノーベル医学生理学賞を受賞しました。

師走に入り『近いうちに国民に信を問う』の一言が発端となり衆議院議員総選挙が行われ、国民の多くは、現政権の決められない政治から前政権の再登板に期待を託しました。

当町においては、一次産業である農業は、春作業の遅れがあったもののほぼ順調に実りの秋を迎えましたが、サケ定置網漁・シシャモ漁の不漁が続きました。今年は、豊穣豊漁を迎え地域に活気が戻るよう期待したいと思います。

人口につきましては、年々減少する中で在宅高齢者世帯が増加し、高齢者化率が三十四・一％に達し、前年より二・七％が増となっております。このような状況下で、誰もが住み慣れた地域で安心して生活が出来る地域福祉の推進が急務となっております。

本会と致しましてもこのことを充分に踏まえ役職員はもとより関係機関・団体と連携を密にし、民間組織としての機能発揮に努めて参りますので町民（会員）皆様の温かいご支援とお力添えをお願い申し上げます。

町民（会員）皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

“共につくりましょう 福祉でまちづくり”

浦幌町社会福祉協議会評議員



荒内 光政（北栄二区）	西垣 隆夫（北栄一区）	内山 勝（北町三区）	林 義勝（北町二区）	服部 信次（北町一区）	立花 勝吾（宝町区）	池田 昌策（宝町一区）	小浜 栄子（厚内二区）	兼子 和夫（厚内三区）	小野木 忠（吉野二区）	山村 照雄（吉野一区）	土本 伸重（常豊）	吉田 哲哉（常室）	角田 郁夫（相川）	広瀬 雅彦（栄穂）
上谷内 加知子（住吉町一区）	岡田 洋子（共栄）	加藤 利子（東山町）	川畑 スエ子（栄町二区）	田中 タミ子（寿町）	佐藤 佑子（栄町一区）	東野 トヨ子（北町三区）	山村 幹雄（帯富）	山岸 嘉平（住吉町二区）	田中 克枝（北栄二区）	越坂 賢三（南町二区）	高橋 ひろ子（寿町）	出口 和枝（東山町）	四方 正美（稲穂）	山岸 憲之（帯富）



地域と地域を結び 住みよいまちづくりを 推進いたします



地域福祉推進委員（行政区長）

吉野二区 吉野一区 平和 稲穂 幾世 常豊 常室 円山 留真瀬多来 活平 美園 富川 相川 合流 宝生 川布 恩根 貴老 栄穂 川上

小野木 山村 照雄 金武 正信 四方 正美 廣富 一豊 土本 伸重 吉田 哲哉 和田 寿則 山田 道夫 香川 由司 部田 祐規 田野 敏夫 角田 郁夫 松田 辰男 渡部 順一 砂原 和吉 永井 康義 米地 正幸 広瀬 雅彦 北村 政之

栄町一区 本町 万年 帯富 直別 厚内五区 厚内四区 厚内二区 厚内一・三区 上厚内 静内 十勝 豊北 愛牛 朝日 養老 生剛 統太 共栄 吉野三区

斉藤直道 北田清仁 橋枝俊英 山岸憲之 榊原政士 大坂千代史 齋藤弘史 田森一幸 黒島誠二 北野功 塚田健一 小山内寛昌 井戸川正 菊地泰広 高橋福一 的場一彦 秋山正幸 出口克己 蓑野誠 秋山博文

北栄二区 北栄一区 北町三区 北町二区 北町一区 宝町区 宝町一区 光南 南町二区 南町一区 住吉町二区 住吉町一区 末広町 寿町 幸町 東山町 新桜町 緑町 栄町二区

濱田達彦 西垣隆夫 前田治紀 春日正則 神谷裕之 下坂隆一 池田昌策 坂下哲哉 佐藤正行 高橋成人 谷向茂 兼本俊雄 安盛周二 經堂岩夫 須藤富康 石塚勇一 井下好幸 村上征男 神山武志

どれくらい集めたら車いす？

1台 プルタブ140万個～200万個
アルミ資源800kgに相当します

プルタブ回収運動中間のお知らせ

アルミ総預量
710kg
運賃量
217kg
差引後現在アルミ量
493kg



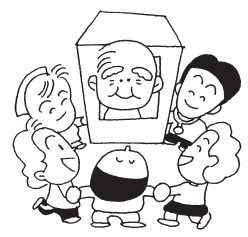
あと307kg
(平成24年12月28日現在)

この調子で行くと車椅子もらえるのは、
あと5年ちょっとかな？

本町の高齢者人口のようす

(平成24年12月1日現在)

総人口 5,490人
高齢者総人数 1,874人 (65歳以上)
総世帯数 2,424世帯
高齢者化率 34.1%



在宅高齢者世帯数 1,182世帯
(一人暮らし世帯 272世帯)
(高齢者のみ世帯 350世帯)
(高齢者同居世帯 560世帯)

民生委員・児童委員協議会

委 副 会
員 会 長 長

出 菊 山 坂 芳 西 臼 大 佐 田 山 金
口 地 村 下 賀 名 井 西 藤 中 岸 澤
美 和 昇 幸 春 壽 孝 琢 克 嘉 茂
津 恵 恵 市 夫 雄 雄 幸 也 枝 平 樹

主任児童委員

齊 經 田 松 木 増 背 中 鎌 白 藤 菅
藤 堂 中 下 下 子 古 山 田 木 谷 原
教 恵 久 あ 和 ミ 京 和 博 一 公
子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

手をとり合って
幸せな明るい社会を築きましょう

(社会福祉協議会民児専門委員)

お詫びと訂正について

本紙一五二号の善意の寄付欄
で、帯富 大山様のお名前を
誤記載致しました。本号で訂
正すると共に謹んでお詫び申
上げます。

充子様を允子様に訂正

社会福祉事業
資金として

善意の寄付

(平成24年10月11日～平成25年1月7日)

日頃、社会福祉活動に深いご理解を賜り、暖かいご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
このたび次の方より本会事業資金として、多額の寄付金を並びに物品をお寄せ下さいましたご厚意に
対し感謝を申し上げますと共に紙上をもって厚くお礼申し上げます。

◎富川 佐藤 ユキ工 様
御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎栄町 川村 ツヤ子 様
使用済み切手多数

◎光南 坂下 禮子 様
使用済み切手多数

◎相川 広田 博 様
御母堂様のご逝去に際し 100,000円

◎宝町 岸本 シマ 様
紙おむつ多数

◎宝町 田澤 敬子 様
オシボリ50枚・タオル50枚・手縫い雑巾16枚

◎厚内 郵便局 様
お客様からお預かりした使用済み切手多数

◎常室 大木 キナ 様
御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎緑町 宮本 宮子 様
転出に伴いお世話になったお礼として 100,000円

◎吉野 城野 政博 様
御母堂様のご逝去に際し 50,000円

◎北町 角田 美代子 様
御母堂様のご逝去に際し 30,000円

◎(社)十勝池田地方法人会浦幌地区会 様



社会貢献事業として
水まわり用車いす1台
卓上IH調理器2台

◎帯広市 山田 伸幸 様
御尊父様のご逝去に際し 50,000円

◎浦幌ライオンズクラブ様

年忘れチャリティー益金を
27,000円



◎厚内 齋藤 弘史 様
御母堂様のご逝去に際し 300,000円

◎本別町 山田 明雄 様
御内室様のご逝去に際し 50,000円

◎浦幌中学校生徒会 様

文化祭バザーの益金を
5,343円



◎浦幌郵便局 様
お客様からお預かりした使用済み切手多数

◎美園 林 律子 様
御主人様のご逝去に際し 100,000円

◎匿 名 様
タオル20本・社会福祉事業資金として 10,000円

◎光南 坂下禮子 様

市街地区給食サービス
参加者の皆さんへ
手編み靴下カバーを22足プレゼント



◎幸町 飛田 寛 様
使用済み切手多数

◎留真温泉スタッフ御一同 様
タオル28枚・バスタオル10枚

◎住吉町 宮本 カヅ子 様
御主人様のご逝去に際し 50,000円

◎南町 志谷 博資 様
社会福祉事業資金として 10,000円

◎北村林業株式会社 様
在宅福祉サービス事業に カレンダー多数

◎南町 出村 フク子 様
御主人様のご逝去に際し 100,000円

あなたの善意を社会福祉のために

車いす購入のためにリングプルを

留真温泉スタッフ御一同様	4.7kg
北町 橋本 千恵子 様	0.2kg
緑町 高橋 ウメ 様	0.3kg

吉野ラポール婦人会 様	3.8kg
常豊 渡辺 春男 様	2.8kg
幸町 大本 眞里子 様	0.2kg
十勝太 大西 みき子 様	2.8kg